

春日中学校の歴史

- 昭和22年 4月 新制中学校発足に伴い、黒井町外1ヶ村組合立黒井中学校、春日部村立春日部中学校、大路村立大路中学校、国領村立進修中学校の4校が設置されました。
- 昭和27年 4月 中学校統廃合により、黒井町外3ヶ村組合立明德中学校と大路村立大路中学校となりました。
- 昭和30年 4月 町村合併により、春日町立明德中学校、春日町立大路中学校となりました。



【大路中学校校舎】



【明德中学校校舎】

- 昭和46年 4月 中学校統廃合により、明德中学校、大路中学校を廃して春日中学校が設置されました。
- 昭和47年 6月 統合校舎新築工事が完成しました。用地買収以来4ヶ年の歳月と、約5億円の事業費を投じ建設されました。



【春日中学校校舎】

昭和48年 4月 明德校舎、大路校舎が実質統合となりました。

5月 春日中学校竣工式が行われました。

昭和51年11月 中庭の庭園が完成しました。



昭和51年 4月 東校門贈呈式（ライオンズクラブ）が行われました。

昭和52年 1月 武道館が完成し、開館式が行われました。

昭和55年 2月 「あしたをひらく」像の除幕式が行われました。

昭和59年 3月 「新しき力」碑の除幕式が行われました。

昭和62年11月 旧明德校舎の立像「新しき力とならん」及び樹木の移転が行われました。

12月 武道場の改築工事が行われました。



【あしたをひらく像】



【新しき力とならん像】

「あしたをひらく像」は、橋本功氏のご厚意により寄贈していただきました。
（台座は昭和54年度卒業生寄贈）この像は校歌にもある「あしたを拓く若人、わかきいのちのはばたき、新しき力」を現わしており、どんな苦しみも乗り越え自分にまけない、不屈の精神とたくましい身体をきたえ伸び行く決意を表した希望の像です。（除幕式冊子から抜粋）

- 平成11年 9月 校舎改築（第1期、北校舎2・3階）が行われました。
平成12年 9月 校舎改築（第2期、北・南校舎1階）が行われました。
平成13年 9月 校舎改築（第3期、南校舎2階・3階）が行われました。



【春日中学校改築後校舎】



- 平成14年 9月 体育館が改築されました。
平成15年 4月 春日町学校給食が開始されました。
平成16年 3月 学校プール改築（25mとなる）が行われました。
平成16年11月 市制施行により「丹波市立春日中学校」に改称されました。
平成25年 9月 武道場大規模改造工事が行われました。
令和 2年 4月 創立50周年となりました。